

見積業者選定経過書

1 業 務 名	令和 6 年度地域密着型企业誘致事業委託業務
2 応募者数	4 者
3 委員会の構成 委員長 委員長 委 員	5 名 委員長 産業立地・IT 振興課 課長 委員 DX 推進課 課長 広報・共創推進課 担当係長 産業立地・IT 振興課 企画幹 産業立地・IT 振興課 立地振興係長
4 選定基準	別紙のとおり
5 選定結果 選定された者 評価点集計結果 (点数) 評価点集計結果 (順位) 評価点集計結果 (費用)	株式会社 Publink 368 点 / 500 点 ・ 5 名中 4 名が 1 位とした。 ・ 費用の上限額を下回っている。
6 企画提案を求める具体的 内容	1 提案のコンセプト 2 提案による事業効果 3 県外企業への課題募集及びマッチング 4 マッチング後のハンズオン支援 5 他事業等との連携 6 実施体制 7 業務に要する経費及びその内訳
7 企画提案で評価された点	市町村の地域の魅力向上テーマと県外企業とのマッチング手法、市町村と企業の取り組みの伴走支援に対する提案やプロジェクトの継続・発展のための工夫などが高い評価を得た。
8 総合的判断	プロポーザル審査で高い評価点を獲得した株式会社 Publink を優れた提案をした者として見積業者に選定する。

(別記)

令和6年度地域密着型企业誘致事業委託業務プロポーザル検討評価表

検討項目	検討内容（要求内容）	配点
(1) 提案のコンセプト	本事業の趣旨を理解し、コンセプトが明確な提案となっているか。 事業の継続・発展の視点があるか。	20
(2) 提案による事業効果	本事業を実施することにより、県内のサテライトオフィス等への立地企業の増加が期待できるか。	20
(3) 県内外企業の募集及びマッチング	地域の特性を理解し、県内外企業の募集が地域の魅力向上に資する企業に届き、応募を促すものとなっているか。 リニア版において、昨年度提出されたテーマの協力企業を明確化できるものになっているか。 県内外企業とマッチングするための提案手法が具体的かつ効果的なもので企業とのマッチングが期待できるか。	25
(4) マッチング後のハンズオン支援	マッチングに参加した県内外の企業、関係団体との信頼関係を築き、マッチング後のハンズオン支援を効果的に実施することができるものか。 リニア版と全県版の2種の取組が効果的に進められるよう工夫があるか。 市町村や地域が今後、自律的に官民共創の取組を進めるための工夫があるか。	10
(5) 他事業等との連携	リゾートテレワーク推進事業や信州 IT バレー構想にあるコンソーシアム活用型 IT ビジネス創出支援事業など、県の他事業との有機的な連携が期待できるか。	10
(6) 実施体制（運営体制、業務スケジュール、個人情報取扱い）	適切な人員配置、業務スケジュールとなっているか、必要に応じ、地方公共団体の企業誘致策に詳しい有識者の助言等を得られる工夫がされているか。	10
(7) 経費見積書	業務費用の算定が適正であるか	5
合計		100